

- ・ 単独処理浄化槽：生活排水の処理が行えないため、合併処理浄化槽への転換を推進する。
- ・ し尿くみ取り：生活排水の処理が行えないため、合併処理浄化槽への転換を推進する。

表 4.2 生活排水処理区域および人口

処理形態		区域	人口	
			現況	目標年次
公共下水道事業（桂川流域関連公共下水道）		巖（千足・杖突・栃穴除く） 大鶴（大櫛・日野） 島田（田野入除く） 上野原（八米・先祖・丸畑・奈須部の一部を除く）	1,162 人	12,280 人
浄化槽	合併処理浄化槽※	下水道未接続人口	7,590 人	6,610 人
	農業集落排水事業	上記を除く全地域	0 人	191 人
	単独処理浄化槽		12,347 人	5,839 人
し尿くみ取り			7,492 人	3,670 人

4.2.3 施設整備計画

- ・ 集合処理のうち公共下水道事業は、平成 16 年度に事業計画変更認可申請を実施した。計画では平成 22 年度に完了するが、必要に応じて見直しを行っていく。
- ・ 農業集落排水事業は、平成 27 年度より甲東の一部地区で供用を開始する見込みである。
- ・ 合併処理浄化槽は、個人設置又は市町村設置型による補助を実施し、現況から 750 基（75 基/年）増とする。
- ・ 単独処理浄化槽、し尿くみ取り人口は、公共下水道事業への接続、合併処理浄化槽への転換の推進から、減少傾向となる。
- ・ 現在、上野原市で発生するし尿、浄化槽汚泥は市のクリーンセンターにて衛生的に処理を行っている。
- ・ 現有施設は昭和 42 年に建設され、増設等の改修工事を行い現在も処理されているが、当初施設の稼働開始から 38 年が経過し、各処理設備の老朽化が進行し、施設の更新が求められており、現在更新の検討中である。